

新型コロナウイルス感染症の影響に対する各種制度等のご紹介

* 下記の情報は全て 7 月 13 日現在のものです。今後変更等がある可能性があります。詳細につきましては保険医協会までお問い合わせください。

詳細が未定です。情報が明らかになり次第、周知いたします。

新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金

- ・ 対 象 3 月 1 日～ 6 月 30 日までの間に 10 日間医療機関に勤務した方
(雇用形態は問わない／複数事業所での勤務日数は合算可)
- ・ 給付額 勤務した医療機関により異なります。

A	県から役割を設定され、実際に新型コロナウイルス患者等を受入れた施設	20 万円
B	県から役割を設定されたが、実際に新型コロナウイルス患者等の受入れがなかった施設	10 万円
C	その他病院、診療所などで感染症対策に一定の役割を担ったとして以下表 (1) ～ (5) のうちいずれかの要件を満たす施設	5 万円

上記対象施設 C の対象となる要件

区分		説明
(1)	2 次救急輪番等を代替	新型コロナウイルス感染症患者等への対応のため、本来業務である救急患者の受け入れを制限した 2 次救急医療機関等を補完した医療機関
(2)	その他救急・急患に対応	(1)以外での救急医療や、休日夜間等において、疑い患者等の急患への対応を実施した医療機関 例) 救急告示医療機関、初期救急医療機関、在宅医療機関等
(3)	疑い患者に対応	発熱や咳等の症状が継続している等の疑い症例を有する患者への診療を実施し、必要な対応を行った医療機関等 例) 内科、小児科、耳鼻いんこう科等を標榜した医療機関等
(4)	飛沫感染等のリスクへの対応	飛沫感染等による感染リスクが高い中、患者への診療を実施した医療機関等 例) 歯科、(分娩を行う)産婦人科・産科を標榜した医療機関等
(5)	感染症対策を実施	患者等に帰国者・接触者相談センター等への相談等の指導や感染症拡大防止に資する普及啓発 (直接指導、リーフレット配布やポスター掲示等) を行った医療機関等

- ・ 申請方法
県から委託を受けた兵庫県国民健康保険団体連合会に対し、医療機関ごとに取りまとめてオンラインで申請を行う方法となる予定です。
詳細は今後公開予定ですので分かり次第お知らせします。
- ・ お問い合わせ先
兵庫県健康福祉部 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金相談窓口 (Tel:078-362-3056)

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2020年8月5日号 No.307

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治

〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル 5 階

☎ (078) 393-1801 FAX (078) 393-1802

http://www.hhk.jp/

追悼文

小泉勇先生を偲んで

副支部長 川村 雅之

北阪神支部長・協会理事として活躍された伊丹市・小泉勇先生が 6 月 4 日、逝去された。副支部長・協会副理事長の川村雅之先生の追悼文を掲載する。

実は 4 月 2 日まで小泉先生の歯科治療を行っておりました。写真 (2 頁掲載) は小泉医院に訪問歯科診療に伺った時のものです。歯以外は頗るお元気で、「もう 10 年くらい大丈夫じゃない?」と冗談を飛ばしていたもので、突然の訃報に心底驚いております。

さて、私がミスター保険医協会と思う人物は 2 人。1 人は強烈な個性で歯科部会を引っ張って来られた初代部会長の田村武夫先生。そしてもう 1 人が北阪神支部長を長年勤められた小泉勇先生でした。30 年以上前、既に「白髪のおじいさん」という感じでしたが、考えてみれば今の私の年齢くらい。なるほど元気だったわけです。うちのスタッフはその「元気で飄々とした老人」を仙人のようだと評しておりました。

お子さんは 4 男 1 女。4 人の息子さんは私の六甲学院の先輩と後輩。その六甲学院の伝説の PTA 会長が小泉先生だったらしいのです。ある日、フーウェルト・シュワイツェル (英語読みシュバイツァー) 校長。神父さんなのですが、小泉医院に自動車で訪ねて来られたそう



小泉 勇先生 (享年 94 歳)

1926 年生まれ
1950 年京都大学卒業
1973 年 7 月～ 75 年 10 月、
79 年 11 月～ 85 年 5 月 評議員
1985 年 6 月～ 理事
88 年 5 月～ 98 年 4 月 北阪神支部長

(次のページに続く)

(前のページより)



訪問歯科診療に伺ったときの川村先生(左)と
故小泉先生(右)

ウィットに富んだ文章でした。夏は平和行進や原水協の行事に参加した内容でした。非常にシャイで優しい人でしたが、こと政治家の悪政については手厳しく「悪い方の小泉がやナァ～」と政策の分析をされていました。当然、現首相についてのご要望も歯科治療中に何度も伺いました「早よ辞めたらエエねや。」

94歳。大往生。ただ、お墓の中に眠っているタイプじゃなさそうです。千の風になって皆さんの所にも現れるかも知れません。「アレッ？小泉先生来てた？」って言う感じに。そのうちまた呑みましょうか？

です。そこでおもてなし。ウイスキーを出されたそうです。

神父さんですから聖体拝領の赤ワインしかお酒は飲んだことはないはずですし、しかも車の運転があります。さてどうなったでしょう。飲酒運転で帰られたそうです。仙人と神父さん。勝負あったと言うところでしょうか。後年の先生のもてなし方から言えばさもありなんというところでしょうか。一緒に呑みたい気にさせてくれる人でした。

私の記憶では長い間、保険医新聞の冬と夏には必ず投稿されていました。冬は年賀状、オリジナルの絵を添えて風刺と

兵庫県保険医協会のホームページ

<http://www.hhk.jp/>



＊新型コロナウイルス関連情報として、助成金、融資、診療報酬の特例など、掲載しております。

＊生涯研修に役立つ各種研究会のご案内、生活を支える共済制度のご紹介、日々の協会活動報告を掲載しております。ぜひご覧ください！



☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1817 / FAX 078-393-1802 e-mail akane@doc-net.or.jp 担当；大野まで



幹事会だより

第395回 7月2日(木)いたみホール会議室 参加7人

◆北阪神支部の会員数と組織率

7/2現在 医科354人(73%)、歯科204人(61%)

◆情勢と医療運動対策

新型コロナウイルス感染症第2波への備えについて、抗体検査が保険で対応できるようにするべきことや、大震災時と同様に、コロナウイルスに対しても持続化給付金や包括支援金ではなく、診療報酬の概算払いが基本ということをもっと訴えてゆくことが話し合われた。

◆当面の支部活動

支部総会(10月または11月)の開催や地元選出の県議員との懇談会など検討した。

◆次回幹事会

9月3日(木)14時30分～ 地元議員への医療政策レクチャーを「伊丹市立図書館ことば蔵」にて同時開催予定

お問い合わせはTEL 078-393-1817 小川・大野まで

「みんなでストップ！負担増」署名にご協力を



協会が、政府の進める医療や介護の患者負担増計画を阻止するために取り組んでいる「みんなでストップ！負担増」署名は現在16,292筆寄せられています。

75歳以上の患者窓口負担の原則1割から2割への引き上げなどの制度改悪が実施されれば、高い窓口負担を理由に受診抑制が進みかねません。

患者さんにも政府の狙いを知らせ、負担増計画を中止させましょう。署名の注文などはTEL078-393-1807まで

健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451

Web siteでも
ご覧いただけます



＜8月のテーマ＞

月曜日	小児の血尿・蛋白尿	水曜日	便に血が混じる病気ー潰瘍性大腸炎ー
火曜日	診療報酬改定で何が変わったか	木曜日	頭を打った時
		金土日	顔の皮膚炎

＊10日～13日は水曜日のテーマを放送します。